

算数授業のめあてとポイント

令和5年12月号

啓林館対応

☆ 思考力・説明力を重視した「単元のめあて」を意識し、「授業のポイント」に留意することで、児童が主体的・対話的に学びを深めて、学力の向上が図れるようにしましょう。

(K・・・啓林館, G・・・学校図書, T・・・東京書籍)

学年	単元	単元のめあてと授業のポイント
1年	⑩ 0の たしざん と ひきざん 同様単元 G5月③ 6月④ T6月③④	◎ 単元のめあて(例) 0をつかった たしざん・ひきざんをして、0のひみつを見つけて、はなそう。 ◎ 授業のポイント ・足しても引いても結果が変わらない数として、また、ものを取って行って「空(から)」になった状態を表す数として 0がとらえられるように、ゲームなどの数学的活動を工夫する。
	⑪ ものと ひとの かず 同様単元 G7月⑤ T5月②	◎ 単元のめあて(例) なん人(まい)や、なんばんめの もとめかたを かんがえて、はなそう。 ◎ 授業のポイント ・文章の問題について、物に人を対応させて図示するなどの数学的活動を通して、和・差や順番をイメージして 計算の結果が求められるようにする。 ・子どもの主体的な学びができるように、以下の算数教育情報を参照する。 【HP算数教育情報コーナー「文章題のめあてとまとめ 解決の道筋」参照】
2年	下巻 図を つかって 考えよう (3) ちがいを みて 同様単元 G2月⑩	◎ 単元のめあて(例) 数のちがいが かいてあるときの、わかっていない数の もとめ方を考えて、せつ明しよう。 ◎ 授業のポイント ・2年上の「かくれた数はいくつ」と同様に逆思考の問題である。2年で最も理解困難な単元である。 ・子どもの主体的な学びができるように、以下の算数教育情報を参照する。 【HP算数教育情報コーナー「文章題のめあてとまとめ 解決の道筋」参照】
	下巻 どんな 計算に なるのか な (2)	◎ 単元のめあて(例) どんな計算になるのか わけをを考えて、せつ明しよう。 ◎ 授業のポイント ・問題文の意味を文章の区切りごとに読み取って、図や線を用いてそのわけが説明できるようにする。学習指導要領で重視される説明力を高める単元である。
3年	下巻⑩	・11月号参照
	下巻 間の数	◎ 単元のめあて(例) 間の数や全部の長さの もとめ方を考えて、せつ明しよう。 ◎ 授業のポイント ・問題文の意味を文章の区切りごとに読み取って、図を用いて解決できるようにする。学習指導要領で重視されている活用力や説明力を高める単元である。 ・子どもの主体的な学びができるように、以下の算数教育情報を参照する。

		【HP 算数教育情報コーナー「文章題のめあてとまとめ 解決の道筋」参照】												
4 年	下巻⑫	・11月号参照												
5 年	⑬	・11月号参照												
	表を使って考えよう(1) 順々に調べて 同様単元 T2月⑩	<p>◎ 単元のめあて(例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ともなって変わる2つの数量を見つけ、表を使ってふえ方のきまりを考え、説明しよう。</p> </div> <p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題文の意味を文章の区切りごとに読み取って、表を用いて解決できるようにする。学習指導要領で重視されている活用力や説明力を高める単元である。 												
6 年	表を使って考えよう(2) 変わり方を調べて	<p>◎ 単元のめあて(例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ともなって変わる2つの数量を見つけ、表を使って変化のきまりを考え、説明しよう。</p> </div> <p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変化のきまりを見つけることを強要しない。子ども自ら表を書きながら徐々に変化のきまりを見付けて説明できるようにする。 ・<u>表の書き方</u> 1個50円の人形と1個80円の人形を合わせて20個売ったので売上高は1,450円になりました。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>50円の人形(個)</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>80円の人形(個)</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>売上高(円)</td> <td>1600</td> <td>1570</td> <td>1540</td> </tr> </table>	50円の人形(個)	0	1	2	80円の人形(個)	20	19	18	売上高(円)	1600	1570	1540
50円の人形(個)	0	1	2											
80円の人形(個)	20	19	18											
売上高(円)	1600	1570	1540											

<お知らせとお願い>

「算数教育ネットワーク岡山」でHPを検索して、毎月の「算数授業のめあてとポイント」や「算数教育情報コーナー」等をご覧いただき、日々の実践に役立ててください。

なお、これらについてのご意見ご質問および「算数教育ネットワーク岡山」の活動への参加希望は、seiden_atmark_po.harenet.ne.jp までMailでお知らせ下さい。(_atmark_を@に直して下さい。)